

ふくい女性ネット

REPORT

ふくい女性ネットとは・・・

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

頑張るあなたに伝えたいこと

4月からスタートした第2期メンバーの活動も、間もなく半年になろうとしています。

今回は、私たちの活動を支えていただいている参加企業のトップインタビューと、ふくい女性ネットが企画した勉強会の模様等をレポートします。

日時：平成 21 年 7 月 3 日（金）15:30 ~ 17:30
場所：総理大臣官邸大ホール

男女共同参画推進連携会議

国では、各界各層との連携を図るため、平成 8 年に「男女共同参画推進連携会議」を立ち上げていましたが、今年度、その取組みを全国レベルで促進することや、各地域の連携会議等との連携を深めることを目的に、「国・地方男女共同参画推進ネットワーク」を結成することとなりました。

ふくい女性ネットが、このネットワークに参加することとなり、7月に開かれた連携会議には石森利栄第2期会長と加藤晶子第1期会長が説明者として出席しました。



今回、福井県は他県には珍しい“県と一般企業”の中堅女性社員が一緒に取り組んでいる「ふくい女性ネット」の構成・目的・活動について紹介しました。

他県の方からも、ふくい女性ネットの活動について「大変興味がある。素晴らしい活動ですね。」との感想もいただき、改めてこの自分達の活動の良さを実感することができました。

今回の参加で一番印象に残ったことは、一般の企業において女性が企業の中で管理職になる為には、やはりトップの方の決断（判断）にかかっていること、またこれから会社経営は男女参画の必要性を理解していただくことが大事だと話されていたことです。



少しづつですが、国の男女参画のための環境整備（少子化対策等）が進むなか、女性側の仕事に対する姿勢や意識も変わっていかなければならないのでは…と考えさせられました。これからも同じ境遇の仲間と一緒に勉強し、共に一歩を踏み出す勇気となれる活動にし、福井県の女性ネットワークを広げていきたいと思います。（担当：石森）

ふくい女性ネット（第2期）参加企業

(株)アイティー広告

(株)イル

(株)エイチアンドエフ

(株)エーアンドエス

(株)黒川クリーニング社

最後に、福井は働いている女性が多いということを福井に来るまで知りませんでした。頑張っている女性が多いことは刺激や励みになります。



《インタビュー》

Q. ふくい女性ネットへのエール

福井は、働いている女性が多いとは言われますが、それでも男性に比べると、立場が複雑だったりすると思いますので、女性ネットのようなかたちで、もっとつながって続していくと素敵だなと思いました。

Q. 今回の勉強会について

違う会社の方がこういう形で、いろんなことに関心を持って活動をしている方がたくさんいらっしゃるんだなと改めて感じました。今回依頼を受けて、私も働く女性の一人なんだなと改めて、自分自身を考えるきっかけとなりました。(担当:北川)

日時:平成21年8月20日(木) 14:30~15:30

場所:福井県生活学習館 学習室B1

蒲幸恵さん ((株)ライフデザイン研究所 CFP) 講演会

「女性とお金の付き合い方」

蒲幸恵さんを講師に迎え、適切なマネープランを基に、ライフプランをたてるきっかけをもってもらおうと、講演会を開催しました。

働く女性にとって、意外と見て見ぬふりをしてしまうお金の話ですが、最良のワーク・ライフ・バランスを図るためにには不可欠なものです。女性の人生では、お金との関係は永遠に切れないと言うのなら、お金とのスタンスを変えてみてはどうでしょうか。

「お金は目的ではなく、自分がやりたいこと、夢を実現するための手段です。」という蒲氏。「自分の現実をしっかりと洗い出す現状把握と、ライフプラン（人生設計）を考え、計画を立てることが大切。」とし、「まずは、実行することが重要。」と強調されました。

さらに、ライフプランを立てるためのノウハウとして、「明快な夢のイメージを膨らませ、それをいつまでに実現するか期限を決めます。そして、自分以外の人をチェックマンとし、計画も軌道修正しながら達成するまでやることを付け加えました。



《インタビュー》

Q. ふくい女性ネットへのエール

勉強会で得たことの中で、必ず一つ、今日から始めることを決めています。自己投資を惜しまず、積極的に参加するようにしています。

ふくい女性ネットのように、志の高い女性の集まりであるネットワークを活かした勉強会は大変貴重です。学んだことをお互いにフィードバックし、「気づき」を共有しあうことや私たち女性自らが変わったことを是非、企業へもアピールしてください。(担当:市岡)

日時：平成 21 年 6 月 18 日（木）14:30 ~ 15:20
場所：福井県生活学習館 101 学習室

パネルディスカッション 「女性企業家から学ぼう」

ふくい女性ネット第 3 回例会において、ふくい女性ネットの活動にご賛同いただいた 4 名の素敵な福井県内の女性企業家の方々をお招きし、勉強会（パネルディスカッション）および交流会を開催しました。



市橋加奈子さん（株）イル 代表取締役
白木秀美さん（ヘアメイクプロ パワーリングスタジオ 主宰）
橋脇典子さん（株）ブリッジ 代表取締役
堀内康代さん（株）トゥー・アー・ティー／（株）ヒューレックス 代表取締役
コーディネーター 山口 和枝さん（株）イル

勉強会はパネルディスカッション形式で、起業したきっかけや、ストレス解消法などメンバーに大変興味深いお話の中で次のようなメッセージを頂きました。

「仕事の『かきくけこ』を大切に」 市橋さん

「感動・希望・苦労・健康・好奇心」の頭文字。いつも心に留めておきたい大切な言葉です。

「メイクを味方に」 白木さん

働く女性にとって「メイク」は戦闘服。各々の職業にあわせ使い分けて、自分に彩りと余裕を。

「ポジティブシンキング」 橋脇さん

自分の役割・立場を意識し周りからの要求を考え行動できる人は、組織の中で存在価値あり。



「笑顔で／私ってすごい！」 堀内さん

心も体も健康（元気）でいるための秘訣。笑顔を忘れず自分自身を褒めてストレスを軽減。

「ふくい女性ネット」では、各企業から派遣された女性社員の「ネットワーク」を充実させ、そこで得られたことを各企業へ還元することを目的の一つとしていますが、今回は「企業家」というロールモデルと交流することで、メンバー自身の悩みや考えを整理し、仕事へのヒントやアイデアも得られたのではないでしょうか。（担当：増永）

日時：平成 21 年 7 月 16 日（木）14:25 ~ 15:30
場所：福井県生活学習館 101 学習室

築山桂さん（NHK土曜時代劇「浪花の華」原作者）講演会

「女性としての生き方のヒント～様々なワーキングスタイルを通して～」

～家事と仕事を両立～

家事より仕事を優先すると決めており、両立に悩んだことはあまりありません。夫か私の手の空いている方がやります。

～自分らしく仕事を続けて行くこと～

ストレスやプレッシャーで体調をくずした時に医者から「同じ身体を壊すなら、好きな仕事で壊すほうがまだ良い」と言われたことを判断の基準に、嫌な仕事で身体を壊していると感じたらやめようと思っています。

～作家ならではの苦労する点～

1 人で仕事をしていると時間がルーズになってしまふため、食事など最低限の家事をすることで生活のリズムを作ることを心がけています。



サカイオーベックス（株）
第一織物（株）

坂井市
第一警備保障（株）

（株）ジャムジャム
トヨタカローラ福井（株）

（株）シャルマン
（株）ナカテック

新道織維工業（株）
日本システムバンク（株）

ふくい女性ネット参加企業 トップインタビュー

平成21年7月6日(月)、7日(火)、8日(水)

ふくい女性ネットのメンバーが企業のトップインタビューを行いました。

①所在地 ②業種 ③従業員数

Q1. 今後生き抜くために御社が一番注力していることは何でしょうか。

Q2. 企業の人事戦略として、女性の登用をどのようにお考えですか。

Q3. 今の女性社員、これから女性に期待することは何でしょう。

福井経編興業株式会社 代表取締役専務 高木 義秀 さん



①福井市西開発3丁目519-3 ②経編生地製造業 ③81名(うち男性53名、女性28名)

Q1. 一番注力しているのはメーカーなので開発力です。生産としては Made In Japan を意識し、市場はグローバル展開を。その為には一致団結するチームワークが大切です。

Q2. 女性も男性も同じで、能力のある人がオピニオンリーダーになり、そのリーダーの背中をみて部下が育つ様に、後押ししたいと考えています。

Q3. 女性ならではの強みとして、きめ細やかさ、粘り強さがあります。そこに語学、様々な業種とのネットワークが加味され、いろんなアイデアが生まれることを期待します。弊社は特に女性向け商品が多いので、大いに期待しています。

日本システムバンク株式会社 代表取締役社長 野坂 信嘉 さん

①福井市中央3丁目5-21 ②電子機器製造・販売、不動産

③241名(うち男性169名、女性72名)

Q1. 当社にとって「人は財産」です。現在、人材の育成に最も力を入れております。また、結婚・出産後も女性にとって働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいます。

Q2. やる気があり、前向きな方は、学歴・国籍・性別は一切問いません。職種を問わずどんどん採用していき、管理職への登用も積極的に考えています。

Q3. 女性からみたものの見方をどんどん提案して頂きたい。企業発展・地域社会への貢献につなげて頂くことを期待しています。



フクビ化学工業株式会社 代表取締役社長 八木 誠一郎 さん



①福井市三十八社町33-66 ②建築資材等の製造・販売

③776名(うち男性640名、女性は136名)

Q1. 建材業界における事業基盤を一層強化するとともに、業界で培ったノウハウを新たな分野へ水平展開すべく取組みを行っています。

Q2. 女性社員数は少ないものの、売り上げの約8割を住宅関連で占めていることもあり女性社員の活躍をもっと求めています。

女性管理職として技術部長職を登用するなど、能力のある社員は性別にこだわらず見ていています。一日も早く次の世代が育って来ることを楽しみにしています。

Q3. 女性も男性も同じで、仕事に対する向上心を持ち、自分のやりたいことに強い意思を持って取り組んで欲しいと思います。知恵を持った人が働きやすく、魅力ある職場を提供したいと思っています。

編集後記

2期がスタートして早や5ヶ月、企画も自分達で考え、共に協力し合い、ちょっとムリな事にもトライすることで、より充実した達成感を味わうことができました。今後は福井県内の企業で働く女性の方も巻き込みながら、女性ネットの活動をより沢山の方に知ってもらえるよう頑張りま～す! (石森)

「自分は、世界一楽しい仕事をしていると思っている」という蒲さん。「自分が元気じゃないと周りを元気にできない。自分に傲らず、常に笑顔で。感謝と、恩送りの気持ちで。」という言葉が印象的でした。(市岡)

勉強会やインタビュー等を通して、何事も意識の持ちよう、姿勢が大切であると再認識。この気づきを行動へ。(増永)